

関係者各位

令和2年3月30日

ミッドリーム日本語学校

校長 山田 貴彦

4月からの授業実施の有無について

各種報道でご存知のように、12月以降新型コロナウイルス感染症の発生が報告されて以来、日本をはじめとして世界各地から報告が続いています。都内でも集団発生や感染経路の不明な患者報告がありました。このような状況下、本校でも中国からの入国者への休学措置や、希望者への休学適用、校内でのアルコール消毒の推奨などの対応策を打ってきました。

今後感染拡大する恐れが十分にあると判断し、本校では理事長・校長を座長とする協議や検討を行いました。その結果、以下のような対応を取ることを決定しましたので、お知らせします。

- 1. 4月からの授業実施をするかどうかについては、現段階では決まっています。**
- 2. 東京都の小学校、中学校、高等学校の指針に沿った形で、授業実施の有無を決定します。**
- 3. 今週中に小学校、中学校、高等学校の授業実施の有無が決まる予定なので、それまで本校の授業実施の有無の決定も保留します。**

新型コロナウイルス感染症については、未知のウイルスということもあり、状況の把握とその判断と刻々と変わっていきます。政府の判断や社会情勢を見ながら、本校の方針も変えていきます。そのため、学生、教職員、関係者の皆様には急な変更等をお願いすることがありますが、何卒宜しくお願い致します。

以上